

1. 病棟の具体的な目標と評価

1) 安全で質の高い看護を提供する

脳梗塞,NIHSS,脳出血、脳腫瘍について勉強会を開催した。てんかんについては 15 名の看護師がてんかん看護の研修を受けた。急変シミュレーションは ACLS 練習期間を 2 か月程度設定し 5 年目以上の看護師と練習し発表会を行った。SCU 研修は 2 年目看護師(5 名)対象とし 3 日間、指導看護師と PNS[®]とし専門知識を伝承した。また、ALS 患者の在宅療養にむけてカンファレンスを行い事例を共有し、家族支援を考える機会となった。倫理観の育成として倫理綱領を読み合わせる機会を持ち、「倫理カンファレンス」を年間 4 回実施した。カンファレンス後の看護実践状況についての評価ができていないため次年度の課題である。

2) 病院経営に参画する

看護必要度は平均 27.6%。病床利用率は 成人目標 83.1%以上のところ 70.9%であり目標には達していない。脳神経系患者と安定して予定入院患者がある診療科を他病棟と検討する必要がある。DPC II 期までの退院は目標 70%以上のところ 60.5%であり達していない。DPC II 期を目安に入院時から師長、リーダーは患者の治療方針、退院見込みを今後も確認していく。超過勤務削減のために勤務時間を変更し緊急入院対応や業務調整が行いやすくなったが、新カルテの導入もあり看護記録に時間を要し、前年度比削減とはならなかった。

3) 患者の視点に立った医療安全を推進する

転倒転落 年間 31 件 3b:3 件 医療安全グループにより転倒リスクに高い患者(脳卒中、パーキンソン病は入院時、鎮静使用した内視鏡関連検査の患者は検査当日)を絞り、環境ラウンドは日々リーダーを中心に行ったが、定着までに時間を要した。誤薬に関しては年間 45 件 3b:0 件 患者誤認は 0 件。スタッフへ内服管理アセスメント方法の周知を行い、資料の配布、看護指示の入力を行うことで処方箋へ管理方法が記載することができるようになった。褥瘡に関しては DESIGN-R d2 以上の褥瘡発生 0 件 MDRPU 3 件 常時エアマットを準備しておくことで入院時から患者アセスメントをおこない、除圧、清潔、保湿などタイムリーに予防策を行えている。

4) 専門職としての能力開発に努める

クリニカルコーチ育成研修 1 名、クリニカルコーチフォローアップ研修 1 名 特定看護師研修 1 名 ファーストレベル研修 1 名 クリニカルリーダーは申請通りに全員、合格した。国立病院医学会にて摂食・嚥下看護に関する研究を 1 件発表し、研究結果を臨床の場で活かしつつ、続きの研究に取り組んでいる。

5) 質の高い看護職を確保する

実習期間中は CE または担当者を置き、学生に指導した内容が次の担当者につながるようし、担当教員と連携し実習目標が達成できるように努めた。

6) 活気ある職場、元気のでる職場づくりを推進する

年次休暇取得 一人当たり月平均 1.13 日/月 リフレッシュ休暇を計画的に取得した。36 協定越えは 0 件だった。PNS[®]については「ペア間の対等な関係」自己評価では 90%が言いたいことを遠慮なく相手に伝えることができているとしている。また、看護アシスタントとのタスクシフトを継続し更に働きやすい環境づくりに努めた。

2. 病床運営状況

表 1 令和 5 年度 病床運営状況

収容可能 病床数(床)	診療科名	月平均		平均在院 患者数(人)	平均在院 日数(日)	病床 利用率(%)	病床 稼働率(%)
		新入院 患者数(人)	退院 患者数(人)				
49	脳神経内科 脳神経外科	76.7	99.0	34.8	12.1	70.9	77.6

重症加算病床		有料個室		死亡者数(人)
病床数(床)	稼働率(%)	病床数(床)	稼働率(%)	
2	94.1	7	90.1	21

3. 看護体制

表 2 令和 5 年度 看護体制(令和 5 年 4 月 1 日現在)

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制(準:深)
33	PNS [®]	4:3

4. 看護統計

1) 重症度、医療・看護必要度

表 3 令和 5 年度 一般病棟 重症度、医療・看護必要度 II

基準を満たす患 者の割合(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
		29.7	31.4	30.9	29.4	25.0	21.0	29.1	25.9	23.4	27.4	30.8	26.8

2) 部署データ

表 4 令和 5 年度 SCU 病床運営状況と t-PA 治療件数

SCU入室患者数(人)	156
平均在室日数(日)	7.0
t-PA投与総数患者数(ICU・救急外来も含む)	4

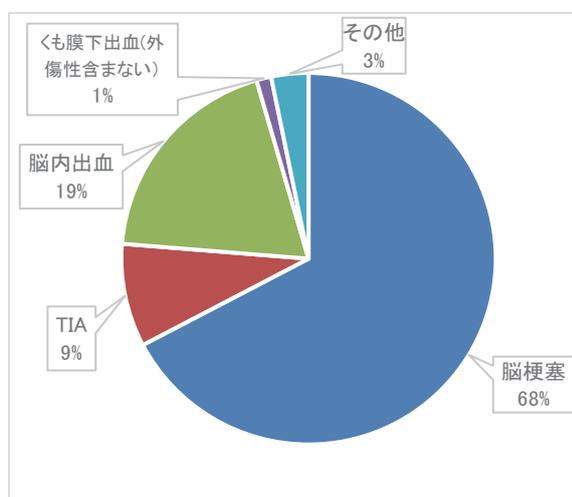


図1 令和 5 年度 SCU 入院患者数疾患別割合

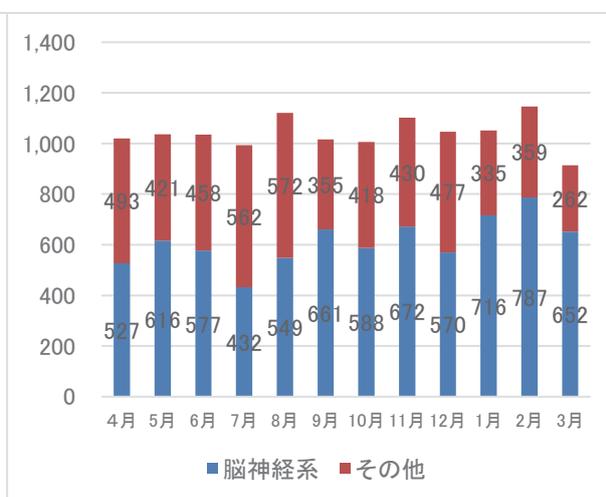


図2 令和 5 年度 診療科別入院患者延べ数